ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												リケッチア症	Jpn J Infect Dis 2007; 60: 241-243	血清学的、微生物学的に確定された日本紅斑熱の初めての死亡症例を報告する。淡路島在住の77歳男性で、2005年9月2日に食欲低下を呈し、翌日、下腿に皮疹が出現、4日目に38.7℃の高熱、歩行障害、構音障害が出現、肝機能障害が急速に進行し、DIC、消化管出血により8日目に死亡した。右肩にダニ刺し口があった。血液よりDNAを抽出し、PCRを実施したところ、塩基配列はR. japonicaと100%一致した。日本紅斑熱は増加傾向にあり、注意が必要である。
												ツツガ虫病	朝鮮日報 2007年8月21日	韓国では最近ツツガムシ病の患者が急増している。2007年8月20日、疾病管理本部の発表によると、2002年に1,919人だったツツガムシ病の患者数が、04年は4,698人、06年には6,420人に増加したことが分かった。1993年末に法定伝染病に指定されて以来、患者数は実に25倍以上増加した。ツツガムシ病は、主に9月以降、ツツガムシ菌に感染したツツガムシ(ダニの一種)の幼虫に刺されることにより感染する。10日間程度の潜伏期を経ると、突然高熱が発生し、目の充血、頭痛、筋肉痛、発疹などの症状が現れる。
												ウイルス感染	CDC/MMWR 2007; 56(45): 1181-1184	米国4州における2006-2007年のアデノウイルス血清型14(Ad14)に関連した急性呼吸器疾患に関する報告である。Ad14は稀にしか報告されないが、全ての年齢層の患者に重症で致死的な呼吸器疾患を起こす可能性がある。2006年5月にニューヨーク州で生後12日目の乳児がAd14感染により死亡し、07年3-6月にオレゴン州、ワシントン州およびテキサス州で計140名の感染患者が確認された。これらの患者から新規のAd14変異種が分離された。
												ウイルス感染	ProMED-mail20070930.3228	オーストラリアQueensland州で蚊が異常発生し、ロスリバーウイルスが拡大している。通常は北部の熱帯地域で優勢であるが、Brisbane南部における過去4週間の感染者数は、昨年(2006年)同時期のほぼ450%である。Queensland保健局の発表によると、過去4週間に報告された感染者数は93例であった。